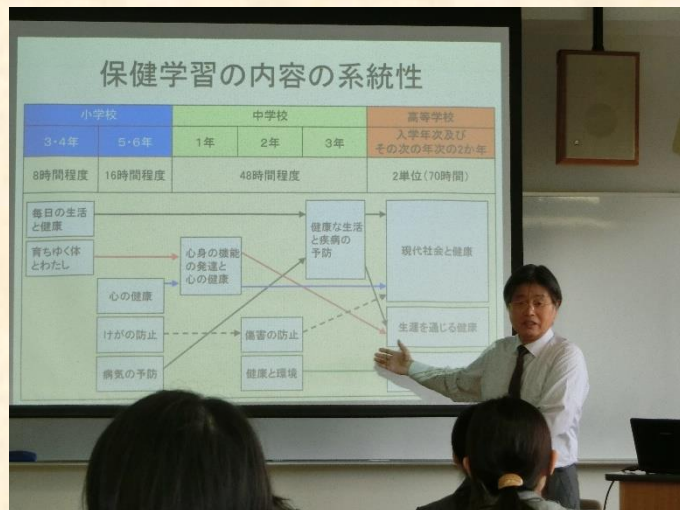


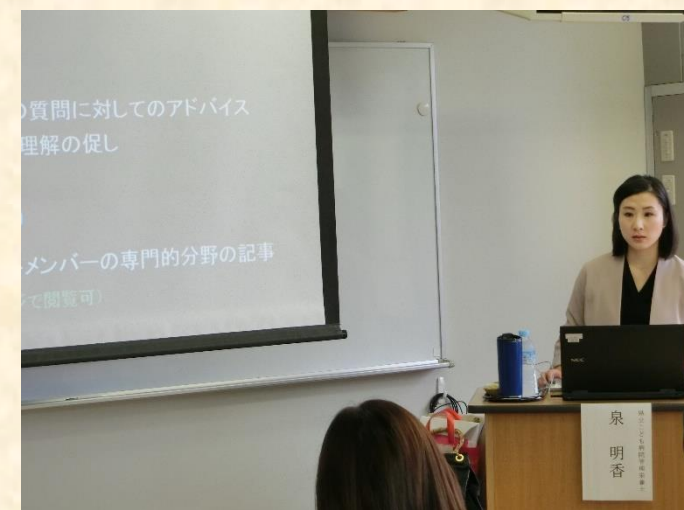
新規採用栄養教諭研修講座第7日の様子を紹介します



▲野津教授による講義の様子



▲演習の様子



▲管理栄養士 泉明香先生による講義の様子

10月25日(水)に新規採用栄養教諭研修講座第7日が行われました。午前の講義・演習「健康課題の解決に向けた健康教育の理論と方法」では、国立大学法人筑波大学 野津有司教授より、健康教育における主体的・対話的で深い学びの授業の在り方についてのお話を頂くことができました。また、ブレインストーミングの演習を行う際には、ねらいに迫ることが大切であることを教えて頂きました。午後の講義「病態栄養」では、県立こども病院管理栄養士の泉明香先生より多くの症例をもとにその対応方法について丁寧に説明をして頂きました。受講者の感想には、「野津先生の話聞いて、食に関する指導では、教育的意味のある教材を作ることが大切であることに気が付きました。」「食に関する指導の際に副教材に頼りすぎていたが、ねらいを明確にしてどのように深い学びにつなげていくかを考えました。」「病態栄養の講義では症例を聞いた上で、栄養教諭が学校で出来ることを考えていきたいです。」などの感想が寄せられました。